

令和元年度研修実績

(1) 一般研修（階層別研修）

ア 新任職員研修

研修目的	芦屋市職員として、芦屋市への理解と意思を深める。また、社会人としての基本的な心構えと行動を習得し、職場に円滑に適応する。
研修名	新任職員研修（前期）
内 容	(1) 芦屋市総合計画 (2) 芦屋市の財政 (3) 市長講話 (4) まちづくりと都市計画 (5) 給与制度 (6) 副市長講話 (7) 芦屋市の組織、共済組合・職員互助会 (8) 健康管理 (9) 消防訓練 (10) 勤務条件・サービス・人事評価 (11) 手話講座 (12) 個人情報について (13) 危機管理 (14) 情報セキュリティ研修 (15) 芦屋市の市勢と市史 (16) 阪神間モダニズム文化 (17) ヨドコウ迎賓館～芦屋川沿いの史跡・文化財フィールドワーク (18) ビジネス文書・ビジネスマナー研修（講師 株式会社インソース 安発 早代子 氏）
実施月日	平成31年4月1日～4月5日（5日間）
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室 他
受講対象者	平成31年度新任職員、平成30年7月1日付け採用職員、平成30年8月1日付け採用職員、平成31年1月1日付け採用職員、平成31年2月1日付け採用職員
受講者数	56人（事務職13人、土木職3人、栄養職2人、保育職11人、作業職2人、調理職1人、消防職5人、医療技術職3人、看護職14人、医療専門事務職2人）

研修目的	日常業務の理解を深め、業務の効率化を図る。
研修名	文書管理システム研修
内 容	文書管理システム操作方法
実施月日	平成31年4月8日
場 所	市役所本庁舎南館4階電子会議室
受講対象者	平成31年度新任職員
受講者数	16人（事務職13人、土木職2人、栄養職1人）

研修目的	芦屋市職員としての基本的な心構えと行動を習得し、職場に円滑に適応する。
研修名	新任職員研修（10月1日付け採用者）
内 容	(1) 給与制度 (2) 共済組合・職員互助会 (3) 勤務条件・サービス、芦屋市の組織 (4) 健康管理
実施月日	令和元年10月1日
場 所	市役所本庁舎北館3階ミーティングルーム3
受講対象者	令和元年10月1日付け採用職員
受講者数	2人（事務職2人）

研修目的	職員としての基本姿勢を再確認し、自治体職員に必要な知識を深める。
------	----------------------------------

研修名	新任職員研修（後期）
内容	(1) 新任職員フォローアップ研修（講師 株式会社インソース 安発 早代子 氏） (2) 副市長講話 (3) 公務員倫理 (4) 認知症サポーター養成講座 (5) 「震災の語り部」講演 (6) 人権研修 (7) 健康管理 (8) 男女共同参画推進 (9) 防災学習施設見学（人と防災未来センター） (10) 芦屋市PR仕事紹介動画企画研修（講師 一般社団法人日本経営協会 大谷 邦郎 氏）
実施月日	令和元年10月9日～10月11日（3日間）
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室，消防庁舎3階多目的ホール，人と防災未来センター
受講対象者	平成31年4月1日付け新任職員，令和元年10月1日付け採用職員，平成30年7月1日付け採用職員，平成30年8月1日付け採用職員
受講者数	34人（事務職15人，土木職3人，栄養職1人，保育職11人，作業職1人，調理職1人，医療専門事務職2人）

イ 一般職員研修

研修目的	民法・行政法等の基礎を習得し，職務を適切に遂行する能力を養う。
研修名	「法務基礎研修」
講師	関西学院大学法科大学院教授 曾和 俊文 氏，弁護士 前川 拓郎 氏
実施月日	令和元年12月16日，12月18日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	平成30年度採用職員（採用2年目）事務，技術，保健，消防職員
受講者数	30人

研修目的	状況に応じた適切なコミュニケーションを取ることのできる能力を身につけ，良好な対人関係を築くとともに，職場でのチームワークの向上を図る。
研修名	「コミュニケーション力向上研修」
講師	株式会社インソース 川北 真也 氏
実施月日	令和元年8月19日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	平成29年度採用職員（採用3年目）事務，技術，保健，保育，消防，調理職員
受講者数	34人

研修目的	担当業務の説明や事業の遂行を円滑に行うために，論理的な話の構成や分かりやすい話し方，文章作成力の向上を図る。
研修名	「説明力向上研修」
講師	株式会社インソース 川北 真也 氏
実施月日	令和元年8月29日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	平成28年度採用職員（採用4年目）事務，技術，保健，保育，消防，作業職員
受講者数	35人

研修目的	講座を通して，市民と市職員が共に学び，防災についての知識を習得し，受講者全員が防災士の資格を取得することで，災害が発生した際に，市民と市職員が連携した防災体制の充実を図る。
研修名	「芦屋市防災士養成講座」
講師	NPO法人日本防災士機構理事 甘中 繁雄氏，神戸大学名誉教授 沖村 孝氏，神戸地方気象台防災管理官 太田 貴郎氏，兵庫県広域防災センター防災教育専門員 田中 健一氏，高知県立大学大学院災害看護グローバルリーダープログラム教授 神原 咲子氏，ひょうごボランティアプラザ所長 高橋 守雄氏，兵庫県・砂防課砂防班班長 野邊 正彦氏，東京大学生産技術研究所准教授 沼田 宗純氏，国士舘大学防災・救急救助総合研

	究所教授 山崎 登氏, 関西大学社会安全学部教授 山崎 栄一氏, 都市建設部防災安全課長
実施月日	令和元年10月26日, 11月9日, 11月23日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	採用10年目の事務・技術・保健職員, 平成10～21年度採用職員のうち, 防災士資格未取得の事務・技術職員
受講者数	24人

ウ 一般職員・新任係長合同研修

研修目的	地域の方が多数参加するイベントを通じて, 地域の方々との触れ合いや一体感の醸成など, 協働の土台となる「互いの顔を知り合う」といった, 人との関係性を構築する手法を体感で学ぶ。
研 修 名	「地域とのパートナーシップ研修」
受講対象者	平成27年度採用職員(採用5年目)事務・技術職員, 平成31年度係長級昇任者

(各イベント内訳)

事 業 名	第39回芦屋浜健康フェスタ
実施月日	令和元年10月20日
場 所	潮見中学校
受講者数	12人

事 業 名	芦屋川ハロウィンキャンドルナイト2019
実施月日	令和元年10月26日
場 所	月若橋周辺
受講者数	14人

事 業 名	前田集会所もちつき大会
実施月日	令和元年11月24日
場 所	前田集会所
受講者数	6人

事 業 名	旧三条校区自主防災会 令和元年度地域自主防災総合訓練 雪まつり
実施月日	令和2年2月9日
場 所	山手夢保育園前面道路
受講者数	8人

エ 新任係長研修

研修目的	職務遂行に必要な知識を習得し, 監督職としての自覚を促す。
研 修 名	「新任係長研修」
内 容	(1) フォロワーシップと部下指導 (講師 株式会社インソース 川北 真也 氏) (2) 総合計画(事務事業評価) (3) 職員の健康管理 (4) 議会の基本的な流れとルール (5) 危機管理 (6) 予算・決算の流れ
実施月日	令和元年5月14日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室2
受講対象者	平成31年度係長級昇任者
受講者数	21人

研修目的	市の施策を法令に反映させるために, 必要となる法務能力の向上を図る。
実施月日	令和元年11月6日
研 修 名	「法務研修」

講 師	甲南大学法学部名誉教授 島田 茂 氏
場 所	市役所本庁舎東館 3階大会議室
受講対象者	平成31年度係長級昇任者（保育職除く）、平成30年度係長級昇任者のうち、前年度未受講者
受講者数	16人

オ 係長研修

研修目的	会議で意見が言いやすく有意義な話し合いの場となるようファシリテーション能力を身につける。
実施月日	令和元年10月16日
研 修 名	「ファシリテーション研修」
講 師	堀公俊事務所代表・日本代表ファシリテーション協会初代会長（現フェロー）堀 公俊 氏
場 所	市役所本庁舎東館 3階大会議室
受講対象者	係長級職員
受講者数	17人

カ 新任課長研修

研修目的	職務遂行に必要な知識を習得し、管理職としての自覚を促す。
内 容	(1) リーダーシップとマネジメント （講師 株式会社インソース 川北 真也 氏） (2) 副市長講話 (3) 職員の健康管理 (4) 危機管理（記者対応含む） (5) 財政状況 (6) 議会対応 (7) 一般質問の答弁書の書き方
実施月日	令和元年5月21日
場 所	市役所本庁舎東館 3階小会議室 5
受講対象者	平成31年度課長級昇任者
受講者数	9人

キ 課長級研修

研修目的	労働基準法及び労働安全衛生法について改正後の内容を把握し、管理職としておさえておくべきポイントについて学ぶ。
実施月日	令和2年1月15日、20日
研 修 名	「労務管理研修」
講 師	一般社団法人日本経営協会講師、弁護士法人淀屋橋・山上合同 弁護士 渡邊 徹 氏
場 所	市役所本庁舎東館 3階大会議室
受講対象者	課長級職員
受講者数	62人

(2) 特別研修（専門研修）

ア 人事評価制度研修

研修目的	人事評価制度の基本原則や制度の正しい運用を図る。
研 修 名	「人事評価制度およびシステム運用説明会」
講 師	総務部人事課人事係長
実施月日	令和元年5月13日、14日
場 所	消防庁舎 3階多目的ホール
受講対象者	全職員（課付職員、派遣職員を除く）
受講者数	204人（管理監督職84人、一般職員120人）

研修目的	人事評価制度について、評価者としての理解を深める。
研 修 名	「人事評価制度による中間面談研修」

講 師	一般社団法人 日本経営協会 山口 貞利 氏
実施月日	令和元年10月2日, 23日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	部長・課長級職員
受講者数	32人

研修目的	人事評価制度について, 評価者としての理解を深める。
研 修 名	「人事評価制度による中間面談研修」
講 師	一般社団法人 日本経営協会 山口 貞利 氏
実施月日	令和元年10月2日, 7日, 25日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室, 消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	課長補佐・係長級職員
受講者数	55人

研修目的	人事評価制度について, 被評価者としての理解を深める。
研 修 名	「人事評価制度による中間面談研修」
講 師	一般社団法人 日本経営協会 山口 貞利 氏
実施月日	令和元年10月1日, 7日, 23日, 24日, 25日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室, 消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	一般職員 (課付職員, 派遣職員を除く)
受講者数	111人

研修目的	人事評価制度について, 評価者としての理解を深める。
研 修 名	「人事評価制度研修」
講 師	一般社団法人 日本経営協会 山口 貞利 氏
実施月日	令和2年1月21日, 23日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	部長・課長級職員
受講者数	14人

研修目的	人事評価制度について, 評価者としての理解を深める。
研 修 名	「人事評価制度研修」
講 師	一般社団法人 日本経営協会 山口 貞利 氏
実施月日	令和2年1月20日, 30日, 31日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	課長補佐・係長級職員
受講者数	32人

研修目的	人事評価制度について, 被評価者としての理解を深める。
研 修 名	「人事評価制度研修」
講 師	一般社団法人 日本経営協会 山口 貞利 氏
実施月日	令和2年1月20日, 21日, 23日, 30日, 31日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	一般職員 (課付職員, 派遣職員を除く)
受講者数	117人

イ ハラスメント対策研修

研修目的	ハラスメント (パワーハラスメント・セクシャルハラスメント等) を防止し, 働きやすい職場環境をつくるためにハラスメントの正しい理解と予防対策を身につける。
研 修 名	「EAP (職員支援プログラム) ハラスメント対策研修」
講 師	株式会社ヘルスウェイブ (メンタルヘルスセンター) 臨床心理士 小牟禮 尚子 氏
実施月日	令和元年7月17日, 18日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室

受講対象者	管理・監督職を除く全職員
受講者数	58人

研修目的	相談者の安全を守りながら、二次被害（セカンドハラスメント）を予防し、解決につなげるためには、どのように相談を進めていく必要があるかについて理解を深める。
研修名	「ハラスメント相談員研修」
講師	株式会社ヘルスウェイブ（メンタルヘルスセンター）臨床心理士 小牟禮 尚子 氏
実施月日	令和元年8月26日
場所	市役所本庁舎東館3階中会議室
受講対象者	ハラスメント相談員及び人事部局の管理・監督職の職員
受講者数	16人

研修目的	相談者の安全を守りながら、二次被害（セカンドハラスメント）を予防し、解決につなげるためには、どのように相談を進めていく必要があるかについて理解を深める。
研修名	「ハラスメント対応検討会」
講師	株式会社ヘルスウェイブ（メンタルヘルスセンター）臨床心理士 小牟禮 尚子 氏
実施月日	令和元年10月17日、11月21日、12月19日、令和2年1月16日
場所	市役所本庁舎北館3階ミーティングルーム3
受講対象者	人事部局 課長級・係長級職員
受講者数	11人（全4回）

研修目的	管理監督職がハラスメントへの理解を深め、部下への相談対応と組織への対処方法を理解する。
研修名	「EAP（職員支援プログラム）ラインケア研修会」
講師	株式会社ヘルスウェイブ（メンタルヘルスセンター）臨床心理士 小牟禮 尚子 氏
実施月日	令和2年1月22日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	係長級職員及び平成31年度新任課長
受講者数	30人

ウ メンタルヘルス研修

研修目的	組織プロフィール（組織診断結果）の見方と活かし方、対策について理解を深める。
研修名	「EAP（職員支援プログラム）ラインケア研修会」
講師	株式会社ヘルスウェイブ（メンタルヘルスセンター）臨床心理士 小牟禮 尚子 氏
実施月日	平成31年4月22日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	課長級職員
受講者数	34人

研修目的	職場環境改善活動のグループワークにおいて、ファシリテーターの役割と職場環境改善活動の進め方を習得する。
研修名	「職場環境改善にかかるファシリテーター養成研修」
講師	株式会社ヘルスウェイブ（メンタルヘルスセンター）臨床心理士 小牟禮 尚子 氏
実施月日	令和元年6月19日
場所	市役所本庁舎東館3階中会議室
受講対象者	総務部人事部局係長，人材育成推進員
受講者数	6人

研修目的	ストレスチェックの結果活用とメンタル不調を予防するための対策について理解を深める。
研修名	「EAP（職員支援プログラム）セルフケア研修」
講師	株式会社ヘルスウェイブ（メンタルヘルスセンター）臨床心理士 里見 友理恵 氏
実施月日	令和元年12月24日

場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	44人

研修目的	モデル課の職場環境改善事例を共有し、各職場でも今後の取組として役立てる。
研 修 名	「職場環境改善報告会」
講 師	株式会社ヘルスウェイブ（メンタルヘルスセンター）臨床心理士 小牟禮 尚子 氏，里見 友理恵 氏，ファシリテーター
実施月日	令和2年2月3日，6日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	30人

エ 法務研修

研修目的	法令の読み方・考え方を習得し、政策条例化に必要な法令解釈能力、条例立案能力の向上を図る。
研 修 名	「法令の読み方・考え方研修」
講 師	甲南大学法学部名誉教授 島田 茂 氏
実施月日	令和2年1月31日，2月4日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	正規，再任用職員
受講者数	28人

オ 行政課題研修

研修目的	面接技法，面接時の留意点を学ぶことにより，面接官としてのスキルの向上を図る。
研 修 名	「採用面接官養成研修」
講 師	株式会社オフィスあん 代表取締役 松下 直子 氏
実施月日	令和元年8月5日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	採用面接担当職員
受講者数	24人

研修目的	職員の健康を保持し，活気ある職場づくりを実現する。
研 修 名	「健康管理研修会」
講 師	兵庫教育大学教授 精神科医師 岩井 圭司 氏
実施月日	令和元年8月23日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	46人

研修目的	業務効率化を推進するための職員を育成する。
研 修 名	「業務改善ゼミ研修」
講 師	企画部政策推進課主査
実施月日	令和元年9月17日，10月24日，11月20日，12月19日，令和2年2月6日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室，中会議室，南館4階電子会議室
受講対象者	正規職員（おおむね入所1～5年目程度の若手職員）
受講者数	15人（全5回）

研修目的	業務を可視化して時間外勤務削減のために必要なアプローチを認識し，管理職として果たすべきマネジメントについて学ぶ。
研 修 名	「時間外勤務削減対策研修」
講 師	一般社団法人 日本経営協会 西村 健 氏
実施月日	令和元年11月13日，18日

場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	課長級職員
受講者数	63人

研修目的	自身のキャリアを振り返るとともに、組織を取り巻く環境の変化を認識し、今後のキャリアを具体的にイメージし、能力開発に計画的に取り組む力を養う。
研 修 名	「キャリアデザイン研修」
講 師	株式会社インソース 安発 早代子 氏
実施月日	令和元年12月20日
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	令和元年度に30歳，31歳，32歳になる者，採用6年目以上，事務職・技術職・保健職，平成28・29年度に実施したキャリアデザイン研修未受講者 以上の条件を満たす職員
受講者数	27人

研修目的	異動時の引き継ぎ等をより効率的に行い，年度末年度初めの負担の軽減とサービス向上を図る。
研 修 名	「効率的な業務の引継ぎ研修」
講 師	株式会社インソース 植田 啓 氏
実施月日	令和2年1月10日
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	29人

研修目的	初回研修のフォローアップとして，時間外勤務削減のための対策について，より実効性を増し成果を確実にする。
研 修 名	「時間外勤務削減対策フォローアップ研修」
講 師	一般社団法人 日本経営協会 西村 健 氏
実施月日	令和2年2月7日
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	課長級職員
受講者数	8人

カ 人権研修

研修目的	行政職員として必要とされる人権についての理解と認識を深め，人権感覚・人権意識の高揚を図る。
------	-----------------------------------------------

研 修 名	「人権教育推進協議会記念講演会」（主催 芦屋市人権教育推進協議会）
内 容	「部落差別解消推進法」をふまえた人権部落問題学習のあり方
講 師	大阪教育大学教職教育研究センター教授 森 実 氏
実施月日	令和元年5月22日
場 所	芦屋市民センター3階 301室
受講対象者	全職員
受講者数	41人

研 修 名	「芦屋市人権講演会」
内 容	性別で見る多様性と人権～LGBTだけじゃない！あなたのセクシュアリティは？～
講 師	ダイバーノン代表 飯田 亮瑠 氏
実施月日	令和元年7月22日
場 所	上宮川文化センター3階 ホール
受講対象者	全職員

受講者数	21人
------	-----

研修名	「障がいのある人の差別解消に関する研修会」
内容	「障害者の権利に関する条約」批准からこれまでの取組、先進的な取組と課題、これから芦屋市として取組むべきこと
講師	岡山理科大学経営学部准教授 川島 聡 氏
実施月日	令和元年7月24日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	市民, 全職員, 福祉関係従事者
受講者数	27人 (職員のみ)

研修名	“社会を明るくする運動”市民の集い 芦屋市人権講演会
内容	それでええやんか！ー自分を信じて「ありのまま」に生きるー
講師	千房株式会社 代表取締役会長 中井 政嗣 氏
実施月日	令和元年7月26日
場所	ルナ・ホール
受講対象者	全職員
受講者数	34人

研修名	「芦屋市人権教育推進協議会 夏期研修会」(主催 芦屋市人権教育推進協議会)
内容	はじめてみよう これからの部落問題学習
講師	淡路市立多賀小学校 教員 坂本 研二 氏
実施月日	令和元年8月7日
場所	芦屋市民センター3階 301室
受講対象者	全職員
受講者数	17人

研修名	「第1回職員人権研修」
内容	外国にルーツを持つ子どもへの支援について 多文化共生を考えよう～外国人住民とやさしい日本語
講師	芦屋市教育委員会学校教育部主幹(学校教育指導担当課長), 公益財団法人兵庫県国際交流協会外国人県民インフォメーションセンター スペイン語通訳・相談員 村松 紀子 氏
実施月日	令和元年8月30日
場所	市役所分庁舎2階 大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	48人

研修名	「日々の生活と人権を考える集い2019」
内容	可能性の扉を開けて
講師	作家 脇谷 みどり 氏
実施月日	令和元年11月13日
場所	ルナ・ホール
受講対象者	全職員
受講者数	68人

研修名	「犯罪被害者等支援研修」
内容	明石市の犯罪被害者等支援の実情について
講師	明石市政策局市民相談室室長 弁護士 能登 啓元 氏
実施月日	令和元年11月20日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	39人

研修名	「芦屋市人権教育推進協議会研究大会分科会」（主催 芦屋市人権教育推進協議会）
内容	5つの分科会に分かれ、さまざまな人権課題を報告し、研究討議する。
実施月日	令和2年1月9日
場所	芦屋市民センター2階、3階、4階
受講対象者	全職員
受講者数	55人

研修名	「職員人権研修」
内容	「部落差別解消推進法を人権文化ゆたかな地域づくりに」～隠された歴史の中で～
講師	全国隣保館連絡協議会常任顧問 兼 事務局長 中尾 由喜雄 氏
実施月日	令和2年1月23日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	37人

研修名	「第3回職員人権研修」
内容	行政におけるLGBT支援について
講師	NPO法人QWRC相談コーディネーター 桂木 祥子 氏
実施月日	令和2年3月17日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	53人

キ 危機管理研修

研修目的	大震災を経験していない世代の職員に震災の経験と教訓を伝え、危機に対応できる能力を培う。
研修名	「震災ロールプレイ研修」
内容	震災ロールプレイ
講師	自治体危機管理研修所 所長 高橋 正幸 氏
実施月日	令和元年11月21日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	課長補佐級以下の職員
受講者数	59人

ク 男女共同参画研修

研修目的	コマーシャルや動画に潜むアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）について気づく。
研修名	「男女共同参画センター講座」男女共同参画時代のメディアとのつきあい方
講師	NPO法人SEAN理事長、大阪市立大学非常勤講師 小川 真知子 氏
実施月日	令和元年5月14日
場所	市役所分庁舎2階大会議室1
受講対象者	全職員
受講者数	13人

研修目的	長時間労働の削減や有給休暇の取得などを促進するためにも、なぜ働き方改革やワーク・ライフ・バランスが必要なのかを学ぶ。
研修名	「男女共同参画研修「ワーク・ライフ・バランスのホント！がわかる」
講師	甲南大学文学部教授 中里 英樹 氏
実施月日	令和2年1月23日
場所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	係長級以下の職員（非常勤嘱託職員・臨時的任用職員含む）
受講者数	19人

ケ 情報セキュリティ研修

研修目的	市が取り扱う情報資産を適切に管理するため、管理者として果たすべき役割や守るべき内容を正しく理解する。
研修名	「情報セキュリティ研修」(管理職員向け)
講師	特定非営利活動法人 情報セキュリティ研究所 山地 真嗣 氏
実施月日	令和元年10月24日, 30日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	課長級以上の職員
受講者数	89人

研修目的	市が取り扱う情報資産を適切に管理するため、利用者として果たすべき役割や守るべき内容を正しく理解する。
研修名	「情報セキュリティ研修」
講師	特定非営利活動法人 情報セキュリティ研究所 山地 真嗣 氏
実施月日	令和元年10月17日, 24日, 30日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	一般職員
受講者数	585人

コ 担当部署実施研修

研修目的	自転車運転者としての責任と自転車運転時のルール及びマナーを認識する。
研修名	「自転車運転者に対する交通安全講習会」
講師	芦屋警察署交通課総務係 巡査部長 川瀬 恵美 氏
実施月日	平成31年4月24日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	56人

研修目的	害虫の対策について正しい知識を学ぶ。
研修名	「害虫対策講習会」
講師	一般社団法人兵庫県ペストコントロール協会・住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社 佐藤 裕蔵 氏
実施月日	令和元年5月9日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	24人

研修目的	業務でも手話を使えるよう、手話のスキルを身につける。
研修名	「心がつながる手話教室」
講師	障害福祉課職員
実施月日	令和元年5月10日, 6月7日, 7月5日, 8月30日, 9月13日, 10月4日, 11月29日, 12月13日, 令和2年1月24日, 2月14日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室, 南館4階電子会議室
受講対象者	全職員
受講者数	延べ74人

研修目的	子ども見守り巡回パトロールの心得及び犯罪発生状況を学ぶ。
研修名	「芦屋市子ども見守り巡回パトロール講習会」
講師	芦屋警察署生活安全課職員, 都市建設部建設総務課職員
実施月日	令和元年5月13日, 15日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室2
受講対象者	平成31年度新任職員, 再受講対象者

受講者数	49人
------	-----

研修目的	マイナンバー制度・運用について深く理解し、管理・監督者から啓発・教育を強化する。
研修名	「係長級以上向けマイナンバー研修」
講師	企画部情報政策課長
実施月日	令和元年5月27日、6月5日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	係長級以上の職員
受講者数	179人

研修目的	EMSの目的と取組について学ぶ。
研修名	「EMS研修」
講師	市民生活部環境課保全係長
実施月日	令和元年6月14日
場所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	各課エコ・リーダーの職員
受講者数	55人

研修目的	交通事故の予防対策を徹底する。
研修名	「公用車両事故予防研修」
講師	芦屋警察署交通課長 苫田 彰宏 氏
実施月日	令和元年6月18日
場所	市役所本庁舎東館3階中会議室
受講対象者	学校園及び教育委員会事務局の職員で公用車両を運転する職員
受講者数	35人

研修目的	ホームページ作成方法を学ぶ。
研修名	「CMS操作研修会（初級研修）」
実施月日	令和元年7月31日、8月1日
場所	市役所本庁舎南館4階電子会議室
受講対象者	新任職員、新たにホームページ作成業務に携わる人
受講者数	45人

研修目的	承認者がスムーズにページ承認を行う際の注意事項を学ぶ。
研修名	「CMS操作研修会（承認者研修）」
実施月日	令和元年8月2日
場所	市役所本庁舎南館4階電子会議室
受講対象者	係長・課長級職員
受講者数	11人

研修目的	障害者差別解消法施行に伴い、義務化された合理的配慮について理解を深め、読み書きに支援を要する方に対する支援を充実させる。
研修名	「読み書き（代読・代筆）情報支援員養成講習会」
講師	社会福祉協議会 兵庫県視覚障害者福祉協会職員
実施月日	令和元年8月19日、12月17日
場所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員、権利擁護支援者養成研修修了者
受講者数	22人（職員のみ）

研修目的	海の魅力や人間の営みが生物に多大な影響を与えていることを知り教養を深める。
研修名	打出教育文化センター共催研修「夏季研修講座」
講師	クレ・エ・フォト代表 水中写真家 鍵井 靖章 氏
実施月日	令和元年8月22日

場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	17人, 教職員12人

研修目的	記者発表に迅速に対応するために必要な手続きと資料作成, 及び記者会見開催における注意事項と心がけについて確認する。
研 修 名	「メディアトレーニング」
講 師	読売新聞社 記者 三枝 泰子 氏, 朝日新聞社 記者 松永 和彦 氏, 神戸新聞社 記者 風斗 雅博 氏, 企画部広報国際交流課長
実施月日	令和元年8月27日
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	課長級以上の職員, 係長級職員のうち希望者
受講者数	30人

研修目的	職員自身が官製談合等に関与することのないように, 職員の法令遵守の徹底及び意識の向上を目指す。
研 修 名	「官製談合防止研修」
講 師	公正取引委員会近畿中国四国事務所職員
実施月日	令和元年10月23日
場 所	消防庁舎 3 階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	40人

研修目的	市民参画・協働の取組のヒントとなる考え方などについて学ぶ。
研 修 名	「市民参画・協働研修」
講 師	芦屋市市民参画・協働アドバイザー (studio-L代表) 山崎 亮 氏
実施月日	令和元年11月15日
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	58人

研修目的	児童虐待防止法に基づき, 市の早期発見・早期対応のため, 窓口職員等の意識を高める。
研 修 名	「児童虐待防止推進支援者研修会」
講 師	兵庫医科大学精神科神経科学講座 講師 清野 仁美 氏
実施月日	令和元年11月22日
場 所	保健福祉センター 3 階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	21人

研修目的	支援が必要なかたの相談の受け方, 次の窓口へのつなぎ方など相手目線で考える支援の方法について学ぶ。
研 修 名	「支援が必要なかたへの相談対応研修」
講 師	NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 理事長 赤石 千衣子 氏
実施月日	令和元年12月23日
場 所	市役所本庁舎東館 3 階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	61人

研修目的	情報公開・個人情報開示請求制度についての理解と認識を深める。
研 修 名	「情報公開・個人情報保護事務研修会」
講 師	甲南大学法学部名誉教授 島田 茂 氏, 総務部文書法制課職員
実施月日	令和2年1月16日

場 所	市役所分庁舎 2 階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	27人

研修目的	日常業務の理解を深め、業務の効率化を図る。
研 修 名	「文書管理事務研修会」
内 容	文書管理事務の意義、公文書作成のルール、文書管理システムの実務的な操作方法
講 師	総務部文書法制課職員
実施月日	令和2年1月17日
場 所	市役所本庁舎南館4階電子会議室
受講対象者	採用1年目～3年目職員
受講者数	29人

研修目的	ホームページへの市民目線での行政情報の書き方などを学ぶ。
研 修 名	「ホームページ作成者レベルアップ研修」
講 師	株式会社ことのは本舗 代表取締役 小田 順子 氏
実施月日	令和2年1月28日、29日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	73人

研修目的	自殺に関する知識を深め、窓口対応時のスキルの向上を図る。
研 修 名	「自殺予防対策研修」
講 師	NPO法人ゲートキーパー支援センター 竹内 志津香 氏、丸田 孝之 氏
実施月日	令和2年2月14日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	24人

研修目的	市民一人ひとりに合った寄り添い方を、職員自らが考え行動する「窓口コンシェルジュ」を推進する。
研 修 名	「窓口コンシェルジュ研修」
講 師	静岡市総務局市長公室広報課職員
実施月日	令和2年3月23日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	50人

サ 事務説明会

研修目的	契約事務の公平性や透明性に配慮しつつ、事務効率性の向上を図る。
研 修 名	「契約・会計事務説明会」
内 容	会計事務に関する説明、令和元年度より改正した随意契約ガイドラインに関する説明、工事成績評定の改訂に関する説明
講 師	総務部契約検査課職員、会計課職員
実施月日	令和元年7月29日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	108人

研修目的	来庁者による不法行為や不審者による侵入等から、窓口職場職員の安全確保を図るため、他自治体での事例及び非常通報装置操作方法を確認する。
研 修 名	「非常通報装置取扱説明会」
内 容	非常通報装置の説明、事例紹介、非常通報装置操作

講 師	公益財団法人 日本防災通信協会兵庫県支部 支部長 村田 久美 氏
実施月日	令和2年1月21日
場 所	市役所分庁舎2階大会議室
受講対象者	非常通報装置設置窓口職員
受講者数	27人

研修目的	契約事務の公平性や透明性に配慮しつつ、事務効率性の向上を図るため、契約事務の手続きを理解する。
研 修 名	「契約事務説明会」
内 容	物品入札の導入による変更点及び、物品調達の手続きの流れや留意点
講 師	総務部契約検査課職員
実施月日	令和2年2月12日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	全職員
受講者数	96人

シ 職種別研修

研修目的	本市の技術職員として、これまでの業務から得た経験や、新しく取り組んだ施策等を紹介し、また聞くことで、技術職としてのスキルアップを図る。
研 修 名	「芦屋市技術職員発表会」
講 師	上下水道部水道管理課職員、市民生活部環境課係長、都市建設部道路・公園課職員、都市建設部建築指導課係長、都市建設部建築課係長、都市建設部都市計画課職員
実施月日	令和2年1月21日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	全職員
受講者数	59人

研修目的	料理家から調理方法等を学ぶことで、調理職員、栄養職員の技能の向上及び学校給食のメニューの充実を図る。
研 修 名	「学校給食従事職員研修」
講 師	パティスリーエトネ 多田 征二 氏
実施月日	令和元年7月31日
場 所	芦屋市立潮見中学校 家庭科室
受講対象者	学校給食従事職員
受講者数	31人

研修目的	先進的な収集事業について現業職員自ら調査を行い、事業を視察し、事例を学ぶことで、本市収集事業の向上を目指す。
研 修 名	「現業職場視察研修」
実施月日	令和2年2月6日、7日
場 所	座間市環境経済部資源対策課クリーンセンター
受講対象者	収集事業課職員
受講者数	3人

研修目的	話すときの表情や声のトーン、あいさつや言葉遣いなど、保護者と円滑にコミュニケーションをとる方法を習得する。
研 修 名	「保護者とのコミュニケーション研修」
講 師	株式会社インソース 河野 貴久代 氏
実施月日	令和2年2月18日
場 所	市役所本庁舎東館3階大会議室
受講対象者	20歳代及び30歳代の保育職員、40歳代・50歳代の保育職員のうち、平成29年度・30年度未受講者
受講者数	13人

(3) 職場研修

ア メンター・メンティ養成研修

研修目的	メンターの指導・支援にあたってのコミュニケーション技法の習得を図る。メンティは、指導、支援を受ける際の心構えを身につける。
内 容	(1)メンターに必要なコミュニケーション技法 (2)メンター、メンティの心得
講 師	株式会社 話し方教育センター専任講師 藤原 真理弥 氏
実施月日	令和2年7月26日
場 所	消防庁舎3階多目的ホール
受講対象者	メンター対象者及びメンティ対象者
受講者数	36人

(4) 派遣研修

ア 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

研 修 名	受講者数
民間派遣研修	1人

イ 自治大大学校

研 修 名	受講者数
第3部課程第110期	1人
第3部課程第109期事後研修会	1人

ウ 国土交通大学校

研 修 名	受講者数
PPP/PFI研修	1人
都市再開発研修	1人
災害物流研修	1人
建築指導/昇降機等安全管理研修	1人

エ 市町村職員中央研修所

研 修 名	受講者数
災害に強い地域づくりと危機管理	1人
市町村税徴収事務	1人
広報・広聴の効果的実践	1人
廃棄物の処理とリサイクルの推進	1人
監査事務	1人

オ 全国市町村国際文化研修所

研 修 名	受講者数
社会福祉法人制度改革と自治体実務	1人
地域住民の防災力向上～平時からの取り組み～	1人
固定資産税課税事務（土地）	1人
固定資産税課税事務（家屋）	1人
スポーツと地域の活性化	1人
介護保険事務～制度と運用	2人
障がいのある人への自立支援	1人
働き方の未来と新しいひとづくり	2人
持続可能なまちづくり（海外）	1人

カ 兵庫県市町振興課

研 修 名	受講者数
徴収事務担当職員研修	2人
市町栄典事務担当職員研修	2人

交付税担当職員等研修	1人
給与事務担当職員研修	2人
民法改正（債権関係）に伴う自治体の実務対応に係る特別研修	4人

キ 兵庫県市町村振興協会

研 修 名	受講者数
パソコン研修	95人

ク 兵庫県自治研修所

研 修 名	受講者数
市町管理職研修	1人

ケ (財) 兵庫県まちづくり技術センター

研 修 名	受講者数
災害復旧研修	1人
支持力計算演習（直接基礎・杭基礎設計）に関する技術講習会	1人
コンクリート構造物の施工と維持管理に関する技術講習会	1人
地盤調査（切土・盛土設計）・土質試験実習に関する技術講習会	1人
構造物（擁壁）設計演習に関する技術講習会	3人
下水道に関する技術講習会	2人
現場監督実務研修Ⅰ	1人
現場監督実務研修Ⅱ	2人

コ (社) 日本経営協会 行政管理講座

研 修 名	受講者数
新任担当者のための法令実務基礎講座	1人
新任担当者のための滞納整理実務入門	2人
基礎からわかる家屋調査の仕組みと評価計算	1人
地方自治体のための滞納整理実務	2人
小規模非木造家屋の評価演習	2人
滞納整理における納付折衝の実務	2人
不動産取引と登記をめぐる法律実務	2人
固定資産税の課税をめぐる諸問題と実務対応	1人
非木造家屋の評価基礎実務演習（不明確計算編）	1人
社会福祉法人への指導監査のすすめ方と留意点	1人
初心者のための複式簿記入門講座	1人
行政広報誌（紙）編集実務講座	1人
ゼロから学べる伝わる広報のデザイン術	1人
リーダーを期待される女性のためのライフ・キャリア エンカレッジ（応援）セミナー	1人
地方公務員のための労働基準法と労務管理の実務入門	3人
官民境界確定をめぐる法律と実務	2人
臨時・非常勤職員および会計年度任用職員の任用と管理実務セミナー	4人
人事評価制度の運用と処遇反映のポイント	1人
指定居宅介護支援事業所における指導監督のポイント	2人
地方公務員における問題を抱える職員対応の実務ポイント	2人
徴収担当者のための滞納整理実務	3人
特別措置法を踏まえた実効性のある空き家対策と処分手続きの実務	1人
介護保険施設等における指導監督のポイント	2人

住民税の課税事務	1人
都市計画・開発許可・建築指導の基本と実践	1人
地方税徴収職員のための捜索実務入門	1人
わかりやすい行政不服審査の実務	1人
自治体における契約事務（工事契約コース）	1人
介護保険担当職員のためのケアプラン点検のポイント	2人
出納事務の合理的運用実務	1人
滞納整理実務（中級）講座	2人
情報公開制度の基礎知識と実務対応	1人
債権の放棄・減免その他の取り扱いと不納欠損処理の実務講座	1人
自治体窓口の苦情・クレーム対応講座	1人
滞納整理における納付折衝・交渉力向上講座	1人
滞納処分と強制執行等との手続きの調整に関する法律（滞調法）入門講座	2人
社会福祉法人における指導監査の実務	1人
社員教育をめぐる法律上の取扱い実務講座	1人
公営住宅をめぐる諸問題と実践的対応	1人
基礎から学ぶ自治体における契約事務（工事契約コース）	1人
地方公営企業における消費税・会計処理のすすめ方	2人
水道事業経営改革と健全化に向けた水道料金設定の仕組みと改訂の仕方	1人
わかりやすい地方公営企業会計の基礎実務	1人
地方公営企業のキャッシュ・フロー計算書基礎講座	1人
決算書の見方と経営分析入門講座	1人

サ 社会福祉主事資格認定通信課程

研 修 名	受講者数
中央福祉学院（社会福祉主事資格認定通信課程）	2人

シ 児童福祉司資格認定通信課程

研 修 名	受講者数
中央福祉学院（児童福祉司資格認定通信課程）	1人

ス その他研修・講演等

研 修 名	主 催	受講者数
全国都市税財政主管者研修会	全国市長会	1人
人事管理研修会	全国市長会	2人
ドローン活用セミナー	阪神南県民センター	1人
甲種防火管理者講習	芦屋市	10人
ファシリテーション研修	神戸市	2人
ICT基礎研修	神戸市	4人
困難クレーム対応研修	神戸市	1人
プロジェクトマネジメント研修	神戸市	1人
政策法務研修	神戸市	1人
ロジカルシンキングによる説明力向上研修	伊丹市	2人
ビジネス活用のためのAI・人工知能入門研修	伊丹市	2人
これだけはおさえておこう！ワーク・ライフ・バランス基礎講座	兵庫県勤労福祉協会	1人
福祉行政機関新任職員研修	兵庫県社会福祉協議会	1人
情報セキュリティ対策セミナー	地方公共団体情報システム機構	1人
衛生管理者受験講習会	地方公務員安全衛生推進協会	1人
安全衛生推進者養成講習会	地方公務員安全衛生推進協会	1人
安全衛生推進者ならびに衛生推進者養成講習	兵庫労働基準連合会	3人
事務担当者研修	大阪国際空港周辺都市対策協議会	1人

下水道事業の計画の策定・見直しについて	日本下水道事業団	1人
建築設備工事監理	全国建設研修センター	1人
用地交渉のポイント・演習	全国建設研修センター	1人
消費生活相談員研修	国民生活センター	2人
生活援護担当ケースワーカー全国研修会	厚生労働省	1人
都道府県及び市町村国保主管課職員研修	厚生労働省	1人
安全運転管理者等講習会	兵庫県公安委員会	3人
副安全運転管理者講習会	兵庫県公安委員会	2人
女性職員キャリアアップ研修	人事院近畿事務局	2人
認知症初期集中支援チーム員研修	公立長寿医療研究センター	1人
公営住宅整備事業担当者研修会	日本住宅協会	1人
公営住宅管理研修会	日本住宅協会	1人
特殊無線技士養成課程	日本無線協会 近畿支部	3人
非木造家屋評価実務研修会	資産評価システム研究センター	1人
第23回固定資産評価研究大会及び税務署調査	資産評価システム研究センター	1人
事業所税担当職員研修会	事業所税都市連絡協議会	1人
滞納整理セミナー	HOYAデジタルソリューションズ株式会社	1人
自治体メンターサミット in 大阪	株式会社オフィスあん	2人

(5) e-ラーニング

(財) 地方自治情報センター

研 修 名	受講者数
個人情報保護コース	16人
情報セキュリティコース	60人
サイバーセキュリティコース	9人
地方公共団体専門コース	0人
マイナンバー制度一般コース	1人
マイナンバー利用事務・関係事務コース	1人

(6) 自己啓発

ア 職員自主研究グループ

グループ名	データ活用、デジタル技術、デザイン思考を使った働き方研究会
研究テーマ	データ活用、デジタル技術、デザイン思考の活用により、前向きに働き方や生き方に向かう力をつける。
活動期間	平成31年4月15日～令和2年3月31日
活動内容	SIM2030 芦屋版作成の検討 神戸市ITイノベーション専門官吉永氏を講師に迎え、自主研修企画「公共とイノベーションと私」開催
構成員	5人

イ 検定料の助成

資格・検定名称	助成人数
認定ファシリティマネジャー資格試験	1人
第一種電気主任技術者試験	1人
第三種電気主任技術者試験	1人
第二種電気工事士	1人
ファイナンシャル・プランニング技能検定 1級	1人

給水装置工事主任技術者試験	1人
宅地建物取引士資格試験	1人
救急救命士国家試験	1人
秘書検定2級	1人
簿記検定2級	1人
簿記検定3級	1人

ウ e-ラーニングを利用した講座の助成

申請者 一人

エ 通信教育講座の助成

申請者 一人

オ 勤続10年勤務者に対する自主研修制度

申請者 一人